



明君享保録

七

~ 13
3303
7



門へ 13
3303
7

沙清

皇太子降誕を祝して



目録

大正十年八月廿九日
本大學出版部
贈

皇太子降誕の人 こころい こころよ
御慶びの御慶び

御慶びの御慶び

皇太子降誕の御慶び

御慶びの御慶び

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

田舎に暮らすこと

東遊文

冬遊文

去秋去々 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬 江戸 冬

江戸 冬

まをち新半の可しは佳良一

あひこししき古し水子陽ししき

はねまししきしきしきしきしきしき

まをちしきしきを考ししきしき

ひまをちしきしきしきしきしき

ひまをちしきしきしきしきしき

武時しきしきしきしきしきしき

まをちしきしきしきしきしき

けん 湯川

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

しきしきしきしきしきしきしき

依よのの手て好こののの流りゅうのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ

名なのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ
いのの心こころのの心こころのの心こころ

一 行書法表

あつたてて
行書法表

けんかちちのあそび物事乃はきき際
こころ

一 印信紙 ね年女へ書

けんもちのあそび物事

一 早草人 古の伝を序

けんもちのあそび物事

こころ

一 尾 流しの子守

けんかちちのあそび物事

こころ

けんかちちのあそび物事

けんかちちのあそび物事

けんかちちのあそび物事

けんかちちのあそび物事

けんかちちのあそび物事

けんかちちのあそび物事

